

# 宮崎日日新聞

THE MIYANICHI

11月18日(日)

2007年(平成19年)

第24060号(日刊)

トロッコ社

## 観光特化免許視野に

### 休止期限切れ以降検討

神話高千穂トロッコ鉄

道(高千穂町、興梠巨社

長)は十七日、高千穂鉄

道の休止期限が切れる

十二月二十七日以降、観

光特化型の免許取得も視

野に検討することを明ら

かにした。トロッコ社は

高千穂・檜峰間(二〇・

九キロ)の事業再開を目

指しており、期限ギリギ

りまで第一種鉄道事業者

の認可取得に全力を尽く

す方針。

同町内での株主総会に

東京のコンサルタント男

性(高千穂)が出席、鉄道事業

法の「特定の目的を有す

る旅客鉄道」(観光特

化)の免許取得などを提

案。第一種鉄道事業者の

認可取得は資金面から極

めて厳しい状況にあると

指摘し、未上場企業を対

象にした株式公開制度を

活用して増資する案など

を示した。

トロッコ社は今後、最

大株主の同町観光協会の

協議を待って同免許取得

の意向を決める。

同免許は二〇〇〇年三

月の改正鉄道事業法で

新設。旅客の対象は旅行

者のみとなっているが、

運用次第で地域住民の乗

車もできる。免許取得に

は安全面の能力は求め

られるが、経営面や事業

の計画性の審査は免除さ

れる。トロッコ社が免許

を取得すれば、国内の鉄

道会社では第一号とな

る。

興梠社長は「休止期間

が過ぎれば、観光特化型

の免許取得も視野に入れ

ざるを得ない」と話して

いる。

## さんしよの実

「ビーツ」というクラクションに近い音を鳴らし、デュアル・モード・ビークル(DMV)は熊本県高森町の高森駅を出發した。南阿蘇

鉄道へのDMV導入を検討している協議会が走行試験を実施した十三日夜のことだ。DMVは線路と道路の両方を走ることができる夢の車両。「高千穂

まで乗り入れてほしい」という声も聞く。しかし実物は列車と異なり、マイクログラスに限らず、定員が十六人という

のも物足りないう。約六トンの重量は道路を走るには重く、線路を走るには軽すぎると感じる。完全な実用化にはもう少し時間がかかりそうだ。(傍)